



浦安市川市民病院
市川市議会議員
日本共産党
議員

たにふじとしこ
谷藤利子の市政報告
発行責任者: 谷藤利子 2007年2月5日発行 NO40 連絡先: 携帯090・7250・7852
ホームページ: <http://www.jcp-ichikawa.com/tanifuji/index.html>

無料法律相談
3月1日(木)
市川市役所内、日本共産党控
え室にて予約制です。 334
- 1111(内線)4591

車椅子でも通れるようにして欲しいとの声寄せられ

岡田幸子・谷藤利子市議 危険な歩道を現地調査し 千葉県に申し入れ



行徳の新井・相之川に面する県道横の歩道を調査する岡田・谷藤市議

市川市内の県道は歩道がほとんどない道路や、歩道があっても段差で危険なところなど、改善要望がたくさん出されています。行徳地域の皆さんから日頃出されている要

望に基づいて先日岡田幸子市議と一緒に県道と歩道の現地調査を行いました。

これをもとに、千葉県葛南地域整備センターに2月2日、改善申し入れに行きました。

これから改善実現にむけ、地域の皆様と取り組みをすすめていきます。



県政に挑戦する岡田幸子です。県道はどこもひどい実態です。県は外環道路には1200億円も使いながら、生活道路予算は04年度は164億円、3年前の半分です。

みんなの声

石垣場・東浜地域の環境対策

大型車による砂埃、ゴミやねずみ対策などの要望

通称「行徳富士」地域の都市計画変更が行われましたが、大型車の出入りによる埃や大きなねずみ対策などの改善要望が強く出されています。

これまでに続き改善にとりくみます。



駐輪場料金と引きとり料金の引き下げ

放置自転車全国2位、9位と言われた行徳駅や南行徳駅の駐輪場増設の取り組みをすすめ、必要台数分確保されました。しかし、駅に近い駐輪場ほど高いため、写真のようにガラガラで、近くの公園や商店街に置かれています。料金引き下げに取りくみます。



駅に一番近いのに利用されていない駐輪場2階

誰でも利用しやすい公園づくり



東海面公園

行徳中央公園にミニプールを、グランドに街灯を、もっと花を、東海面公園を囲む柵がさびて汚い、取り外すなどの改善を、などなど、寄せられた声実現にとりくみます。

浦安市川市民病院の建て替えと医療内容の充実



住民集会で報告する谷藤市議

老朽化して暗く危険な施設の建て替えと、小児科、産科、高齢者医療、緩和ケアなど、不足する医療を充実するよう、引きつぎ取り組みを強めていきます。

行徳近郊緑地や三番瀬をもつと身近に

東京湾三番瀬の埋め立て計画は運動によって撤回されました。しかし、この上に第二湾岸道路をつくる計画や人工干潟をつくる案など、県と市の大型公共事業への熱意があります。

三番瀬をラムサール条約に登録させ、行徳近郊緑地と合わせて、豊かな環境に身近に学ぶ場所へと取り組みを進めます。



多くの生物を育む力キ礁が広がる三番瀬

保育料・国民健康保険税 介護保険料の引き下げ



ひきつぎ、とりくみます

行徳駅前公園 通路の改修実現

公園内研修室のテーブルも新しくなりました



地域住民の皆様から、行徳駅前公園内通路が雨で冠水して困っている。改修を早くやって欲しい。」とのご要望をたくさん頂き、6月市議会で早急な改善を求めました。

議会答弁では年度内の改修を約束いただきましたが、このほど、改修工事がやっと始まりました。当面、駅寄り部分を改修して、残りは来年度予算で行うとのことでした。

また、公園内にある研修室の老朽化したテーブルも新しいものに取替えていただきました。

花やベンチを増やしての声

日本共産党市議団が行った市政アンケートには「駅前公園にもっと花やベンチを増やして欲しい」「公園の出入り口を車椅子も通れるようにして欲しい。」などのご要望もいただいています。

公園は人と人との出会うの場所にもなります。人にやさしい公園造りのため、これからも取り組みをすすめていきます。ご意見をたくさんお寄せください。

香取2丁目に保育園

保育園待機児543人
行徳だけで229人

保育園の入所を待っている市川市の子どもの数は、2月1日現在で市内で543人、行徳だけで229人です。

私は議会に送っていた依頼、保育園の増設など、子育て支援を強く訴えてきましたが、現在、東西線高架下の香取ふれあい館隣に、120名定員の民間保育園(キッズステイ)が今年5月開設予定で建設されています。

園内には保育園には通っていない子どもや保護者を対象にした子育て支援センターも併設されるということです。

園庭がない、両脇は道路 安全対策を万全に

しかし、規制緩和で子どもたちが元気に遊ぶ園庭がなく、近くの公園を利用することです。高架下両脇は道路に挟まれた環境で出入りの安全対策が心配です。

12月議会の民生経済常任委員会では安全対策に万全を期すよう主張しました。



香取ふれあい館となりで工事中

120名定員
5月開設予定

新設



公立保育園の民間委託 やめて!!の声に 一年延期

平成20年から委託を

市川市は、公立保育園(欠真間、市川南、宮久保3園)を平成20年から民間委託に切り替えたいと保護者説明会を続けてきました。

しかし保護者は、「新たな保育ニーズに応えるため」「財政が厳しく保育士は増やせない」「方針は決定である」といった市の説明に納得がいかず、「一方的な押し付けはしないで話し合いを続けて欲しい」と、市長への要望も添えて訴えていました。

私も9月、12月市議会で、「委託は保育士を総入れ替えすることであり、保護者と子どもに多大なリスクになる。一方的な押し付けは止めるべきだ」と主張していました。

1年延期は委託の中止ではありません。この際、納得のいく話し合いを続けて、文字通りの市民参加型の市政にしていきたいものです。

遅くなりましてが……

住民の皆様から「塩浜中学校奥の道路を駐車場にしたり、駅のエレベーターエスカレーター設置では、なにか取り組まれたんですか?」との声が寄せられました。

私(谷藤市議)は議会に送っていたお願いでもなく、塩浜団地の駐車場対策や行徳・南行徳駅のバリアフリー化を早めるよう、議会でも営団本社交渉でもとりくんできました。

改めてお知らせします。



南行徳駅のエスカレーター



塩浜中学奥の駐車場